

衆議院議員 森田としかず ニュースレター

MORI MORI PRESS

モリモリプレス

June
10
2019 10月号

TEL.048-530-6001

www.morita-toshikazu.com

森田としかず事務所 (通称:モリモリオフィス)
〒360-0831 熊谷市久保島1003-2
平日 9:00~17:00 (土・日・祝日はお休み)
FAX.048-530-6002国会事務所
〒100-8982 東京都千代田区永田町2-1-2
衆議院第二議員会館1003号室
TEL.03-3508-7419 FAX.03-3508-3899

Eメール mmo@morita-toshikazu.com

mori_morita

森田俊和

森田としかず

検索



「やさしさ」が日本の未来を輝かせる！ ～ウガンダにて、自衛隊、国連世界食糧計画(WFP)を訪問～

『論語』の中で「一生それを守っていれば間違いのない人生が送れる言葉」として孔子があげたのが「恕(じょ)」という言葉でした。「恕(じょ)」とは、人に対するやさしさ、思いやりの心です。他人を受け入れ、認め、許し、その気持ちを思いやる、また、自分のことのように人のことを考える、ということです。

日本は、世界第3位の経済大国ですが、それでも、飲み食い困っている方もいらっしゃいます。特に高齢の方や子どもたちへの貧困対策が必要だという指摘はもっともであり、誰もが健康で文化的な生活を送れる環境を整えることは、国として最優先で取り組まなければならないことです。

一方で、国全体として見れば戦後豊かになった社会の中で、物やお金は得たけれど、生きる目的を持って日々過ごしている人が多くないのも現実です。自らの基本的な欲求を満たしながら、周りの誰かのために貢献することが、豊かになった私たちに求められています。目的を持ち、生きがいを持って生きる国民が集まれば、日本は、国としても存在する意義を持った国になることができます。

9月に、アフリカのウガンダを訪問してきました。ふだんは北海道に拠点を置く陸上自衛隊の20名の皆さんが活躍していました。PKOに参加しようとする意思のある国に、そのノウハウを教えるという事業です。ここでは、道路の修復



マンツーマンで丁寧な指導を行っています

などに用いる重機の訓練をしていました。「日本人は、最後まで面倒を見てくれる」とウガンダ軍関係者の方からの評価は上々でした。

また、国連世界食糧計画(WFP)の職員として活動する内海さんという方を訪ねました。外務省などでの勤務を経て、今は南スーダンからの約130万人という難民の方への日常的な食糧支援を担当しています。内海さんは、主に支援の評価・検証を行っており、丁寧な仕事ぶりが他国からの職員の信頼を集めています。

遠く離れた異国の地で、人々のために貢献する日本人の姿を見たとき、大変心強く思いました。日本の未来のためには、他の人々に貢献したいという、

主体性をもち、高い人格を備えた人を育てていくことが大切です。「誰かのために役に立つこと」の積み重ねが、ひいては、世界からの日本に対する評価を上げていくことでしょう。「やさしさ」が未来の日本を輝かせます。



支援の現状に対するご意見を伺いました



内海さんの移動は信頼の日本製4WD！



様々な国からの職員さんが協働しています

令和元年10月 衆議院議員 森田俊和

通算40回登壇!!

(2019年9月末日現在)



10月4日に第200回国会(臨時会)が開会しました。前回の通常国会では、森田俊和は20回(本会議1回、委員会19回)の発言の機会をいただきました。任期が始まってからの通算では、40回(本会議3回、委員会37回)となります。

以下、主な質疑のやりとりをご紹介します(なお、肩書きは当時のものですので、ご了承ください。)

なお、質問の様子は衆議院のホームページからご覧いただけます。

<http://www.shugiintv.go.jp/jp/index.php>

1) 交通事故死ゼロに向けての取り組みについて

〈山本国家公安委員会委員長〉 (5月15日内閣委員会)

子どもの安全確保を目的とした違反取り締まりを行うと共に、事故が発生した箇所においては道路管理者と点検を行い、規制の追加、ガードレールの設置などを行う。



森田はこう動く！

道路の安全対策と共に、早期に自動運転(自動ブレーキなど)の技術を普及させ、外出する足の確保をしつつ、交通事故を無くす取り組みを進めていきます。

2) 特別養子縁組の記録を長期保存することについて



〈山下法務大臣〉

(5月24日法務委員会)

裁判所において、特別養子縁組を認める審判書の原本は30年間保存することとなっており、裁判官が認めた場合には実親の氏名等を知ることができる。



森田はこう動く！

厳しい立場におかれた子どもやお母さんに対して、別の家庭で育ててもらおうということを法的に認める制度が特別養子縁組です。実親を知りたいと思った時には、いつでも知ることができるよう、記録を永久保存する必要があります。

3) 子どもの貧困対策に対する取り組みについて



〈宮腰少子化対策担当大臣〉

(6月12日内閣委員会)

自治体、企業、NPOなどの団体が連携して子どもたちを支えるネットワークを構築し、一人ひとりに寄り添ったきめ細やかな支援を行うことが必要である。



森田はこう動く！

子ども食堂など、ボランティア団体の方の活動を支援すると共に、孤立しながら耐えている方たちを支援するには、自治会、民生委員さん、ご近所など、情報を共有することができるよう働きかけます。

大野新知事誕生!!

8月に行われた知事選挙におきまして、大野元裕・新知事が誕生しました! 事前の「劣勢」という報道を跳ね返す、大逆転での勝利でした。

大野さんとは、これまで国会において同じ会派で、同じ部会に所属しておりまして、法案審査などを共に行ってきました。大野さんは、川口出身で、外交防衛の実務経験も豊富です。大野さんが知事になられたことは、地域にとっても、私自身にとっても、大きな力になると思います。



大野新知事に聞く!! 「埼玉県北の未来」 ～森田としかず後援会総会・懇親会～

11月17日(日) 15:30～

- 場 所 ホテル ガーデンパレス 熊谷市佐谷田3248
- 会 費 4,000円(飲食代)
- 申込先 森田としかず事務所 TEL 048-530-6001



昨年の総会の様子

埼玉12区(熊谷・行田・羽生・加須・川里)の動き

最近の各地区の行事、国会での質問や要望事項として取り上げた箇所、国の事業や補助金の対象となっている市、県の事業などをご紹介します。

妻沼県道が広くなりました！ (熊谷市円光地区)



熊谷の市街地から妻沼方面へ向かう県道が、ラグビーワールドカップに合わせて、広くなりました。歩行者、自転車も安全に！

伝統のあばれ神輿！ (熊谷市秦地区)



舟運で栄えたこの地域で継承されてきた、伝統のお祭。地域の皆さんの力によって、今年も勇壮なお神輿が地区内を巡行しました！

七夕儀神楽殿コンサート (行田市前玉神社)



「忍の行田の昔ばなし語り部の会」の皆様による地域伝承のお話に続き、「葵雅楽会」による雅楽、神楽が奉納されました。ゆったりとした時間が流れます。

ラグビーの田んぼアート (行田市古代蓮の里)



田んぼアートも、ワールドカップ開催に合わせて、ラグビー日本代表の選手たちのデザインとなりました！

いす-1グランプリ羽生大会 (羽生市中心部)



いすに乗って速さを競う、遊び心満点の競技会。商工会青年部、観光協会による開催ですが、全国的な競技です！

国道17号バイパス、三車線に！ (熊谷市上之地区)



高架が終わる地点から上之の交差点までが混雑していました。ラグビーワールドカップに合わせ、車線がそれぞれ内側に1本ずつ追加されました！

古墳群のある町行田の歴史フォーラム (行田市教育文化センター「みらい」)



古代米カレーの会の皆様などが中心となって開催され、専門家の方によるフォーラムやコンサートが多く、愛好家を魅了しました！

一面のひまわり畑(羽生市三田ヶ谷地区)



周囲一面を埋め尽くすひまわり畑！青年会議所が中心となって「ひまわり迷路」のイベントも開催されました！

オニバスフェスタ開催(加須市飯積地区)



今年は天候の関係か、例年よりも花の咲き方が今ひとつかな、というお声もありましたが、大勢の方が珍しい花を見学に訪れました！

てんのうさま夏祭り(羽生市中心部)



羽生に夏の到来を告げる恒例のてんのうさま。今年も大勢のお客様で、羽生の市内が大いに盛り上がりしました！

「一生に一度」の熱気に包まれる!!

～ラグビーワールドカップ開催～

日本代表・南アフリカの壮行試合から始まり、ワールドカップ本番の3試合が熊谷ラグビー場にて開催されました。約10万人のお客様をお迎えし、世界トップレベルの試合を身近で見ることができました。

ナイター(9/6、9/24)では、東京方面のお客様に配慮し、新幹線で2往復の臨時列車運行、1本の臨時停車、高崎線では1本の臨時列車運行が実施されました。乗り遅れる方もおらず、円滑な帰路の確保ができました。



生まれ変わったラグビー場は、選手との距離が近いと評判です！



ふだんは通過する最終の東京行き新幹線には、海外の方含め、多くのお客様が乗車し、乗り遅れる方もなく、出発しました！

花久の里バラまつり(鴻巣市花久の里)



例年より少し花が咲くのが遅くなりましたが、遠方からも見学に訪れる方がたくさんいらっしゃいました。うどんも大人気です!!

あじさい祭り(加須市騎西地区)



玉敷公園や騎西総合公園などを結ぶ、約1500mの「ふじとあじさいの道」。約1万株のあじさいを多くの方が愛でました。

国道125号バイパスまもなく完成 (加須市北大桑地区ほか)



加須ICから久喜方面への渋滞緩和を図るべく、国道125号のバイパス整備が進められています。年度内の完成を目指して工事が進んでいます。

インド・インパールを慰霊訪問

「インパール作戦」の激戦地を訪問しました。英軍の拠点を攻略するため、ミャンマーから大河、山地を越え、数百キロ行軍するという作戦が強行されました。多くの犠牲を出し、失敗。退却においては飢えや病気により、戦闘においてよりも多くの将兵が命を落としました。今なお、1万柱のご遺骨が現地に眠っていらっしゃいます。一日も早く、全てのご遺骨が帰還できるようにしなければ、との思いを新たにいたしました。



座談会、絶賛開催中！～幸せな人生を送るために～

私たちはどうすれば幸せになれるのか、そのために政治はどうあるべきか。皆様のご意見を伺いながら、森田の考えをお伝えする機会を設けております。

ご要望により、ご近所や趣味のお仲間など2～3人から開催いたします。ご興味のある方は、ぜひ事務所までお気軽にご一報ください！



国会見学受付中！

国会を見てみませんか？日頃ニュースで目にされている光景を、ぜひ現場でご覧になってください。5名以上からお受けいたします。昼食や前後の観光などにもご相談に応じますので、お気軽に事務所までお声がけください(国会見学は無料ですが、昼食や観光には所定の費用がかかります)。



お申し込み・お問い合わせ | 森田としかず事務所 TEL 048-530-6001 (平日午前9時から午後5時まで)

活動記録

上記の他にも、各地にて行事、ボランティア活動に参加させていただいております。ご一緒させていただいた皆様、ありがとうございました！



森田としかずプロフィール

昭和49年9月熊谷市久保島生まれ
広瀬保育園、熊谷市立玉井小・中学校、熊谷高校、
早稲田大学政経学部、カナダ・マギール大学留学、
早稲田大学大学院博士課程を経て、28歳で県議選
初挑戦(23票差で次点)、県議2期を務めた後、平成
24年衆議院議員選挙(55,663票で次点)

平成26年衆議院議員選挙(57,299票で次点)
平成29年10月衆議院議員選挙(86,007票で初当選)
【現在】国民民主党 衆議院議員
(内閣委員会、震災復興特別委員会)
介護施設「上川原んち」代表
【趣味】鉄道、旅行、茶道、ものまね、カラオケ